

令和7年4月27日執行

飯能市議会議員候補者選挙公報

飯能市議会議員一般選挙

飯能市選挙管理委員会

みさか希一の思い「ふるさと再生」。

市財政、財務状況の検証・提言

◆みさかの長年の金融業務や監査役の経験を活かし、市の財政状況を検証し、適正な予算配分・収入増の方策等を提言、提案します。

市議会議員の定数は正検討(19議席)

◆人口約7万7千人(2025年1月)の市議会議員19名の議員定数見直し。

市役所・行政サービス品質の向上

◆職員給与削減の動きに反対し、働きやすい職場環境の整備を進めます。例えば食堂の再開や休憩室の確保などを通じて職員のモチベーションを高め、優秀な人材が長く市役所で活躍できるよう支援します。
◆職員が能力を最大限に発揮できる「適材適所」の人事制度を導入し、多様な人材が活躍できる職場をつくります。特に女性職員の幹部職登用40%を目指します。

こどもの居場所づくり「こども食堂」「プレーパーク」の支援

◆子どもたちの未来のために、フードロス問題を抱えるスーパー小売り企業と協働し、「こども食堂」の安定的な供給網を確保し、さらにクラウドファンディングを開設し、資金面でのバックアップ体制を構築します。
◆「プレーパーク」遊び場活動のリスクの所在を検証し、緊急事態発生にそなえた緊急連絡網整備、警備会社等との連携体制を構築し、犯罪に巻き込まれない「安心」「安全」の確保につとめます。

外国人居住者・外国人留学生との共生(都)市の建設

◆飯能祭りなどで活躍する外国人居住者・留学生は、飯能の人手不足を補い、市の活性化にも繋がっています。外国人との共生支援活動を進めます。

みさか希一のあゆみ

＜学歴＞
飯能市立第一小学校卒
聖望学園中学校卒
埼玉県立所沢高等学校卒
大東文化大学外国語学部卒
中国北京外国語学院大学留学(公費)
大手前大学現代社会学部卒
＜資格＞
日本証券業協会内部管理責任者
日本証券業協会一種外務員
HONGKONG SECURITIES AND FUTURES COMMISSION (SFC) ⅡⅢ
全国通訳案内士(中国語)
証券情報取扱者(一般)
第二種衛生管理
危険物取扱者(乙種4類)
情報処理技術者試験(ITパスポート)
大手前大学日本語教員養成課程修了
◆第一勧業銀行入行(現みずほ銀行)
国際資金部主事補、台北支店主事、上海支店課長、国際業務部副参事
◆みずほコーポレート銀行(現みずほ銀行)
コンプライアンス統括部管理室参事役
◆みずほ銀行
業務監督部参事役(営業本部監督担当)
◆みずほ証券
上海駐在員事務所長、瑞穂證券亞洲(香港)有限公司副總經理(アジア中盤経営)
◆イオングループ
イオン監査役協議会理事・サービス専門部会副会長、イオンデベlop(イオン)経営管理本部長、本社本部長
イオンデベlopイオンセキュリティ(株)常勤監査役



保守系無所属
みさか 希一
かぎうち

保育所・学校給食費は無料に

安心して住み続けられる地域に
「お出かけムービー」の増便
●元加治駅南口の早期開設
●生活優先の区画整理、狭路道路
●下水道整備促進
●免許返納者・高齢者に
バス代・タクシー代補助

公立保育所の統廃合は中止
●教員不足解消
●不登校児童生徒支援
●学童クラブの増設と
保育体制の充実

国保税・下水道料の値上げ中止
●国保税の子ども
「均等割」は廃止
●安心して利用できる
介護保険制度に
●加齢性難聴者の
補聴器購入に補助を

●1955年生まれ。加治小、第一中学校、昭和第一工業高校電気科卒業。エンジニアとして工場勤務●加治東小PTA会長、加治東学童クラブ保護者会長など歴任●市議6期【岩沢在住】

消費税5%減税・インボイス廃止・大幅賃上げを!



日本共産党
滝沢おさむ

地域のみなさんに支えられて6期24年、市民の声を市政にまっすぐ届けてきました。いま、コメをはじめ食料品の相次ぐ値上げに悲鳴が上がっています。今こそ、暮らしと福祉・教育を守る市政に全力を上げます。

今こそ!『まず地域、まず暮らし』 飯能ファーストのまちづくり!!

飯能市の持つ力を最大限発揮し、強い飯能市をつくる 4つの武田ビジョン

- その1 財 飯能市の自主財源確保
市が管理する土地や建物を有効活用し、自主財源の確保を目指す
・徹底した企業誘致及び立地企業の流出防止
・公有財産や遊休施設、未利用地の有効活用や処分
・企業振興基金と併設、公共施設等のテーマパーク、広告収入の強化
・民間資本を導入しての公民連携運営
- その2 暮らし 安心便利に住みやすいまち
ICTの活用による市民福祉の増進
・効率的かつ良質な公共サービスが実現できているかの徹底検証
・デジタル推進による行政手続きの簡便化
・災害時や観光客が使用可能な公共無線LANの強化
・民間活力を生かしたより質の高い行政サービスの提供
- その3 働く 安心して働くことができ、稼げる地域づくり
公民連携による誰もが働きやすいまちづくり
・ハローワークや商工会議所等と連携した立地企業の人材不足解消及び就職先の情報強化
・新規雇用支援および特定求職者支援の強化
・観光客を呼び込むための施策の強化
・商店街および中心市街地の空き店舗の活用
- その4 子育て 安心して子育てのできる環境づくり
自己肯定感の高い子どもたちを増やす
・子どもたちを犯罪や事故から守る体制整備
・スマホ、ネット依存症、各種詐欺から子どもを守る取り組み
・金融教育の更なる強化
・子どもたちがこれまでと変わらず活動し続けられる体制づくり



保守系無所属
武田 一宏
かすひろ

42歳

子どもたちが幸せなまちは みんな幸せ

＜プロフィール＞
・1973年2月生まれ 水瓶座
・趣味 旅、写真
・原市小・中学校卒業
・飯能高校卒業
・2017年飯能市市長選挙・立候補
・2021年飯能市議会議員選挙・当選
・総務委員会・副委員長
・広報委員会・委員
・チェンソー取扱技能特別教育修了証取得
・多世代交流の場所「みんなのサロン」みくすじゅーす」主宰
・ぐるぐるマーケット実行委員
・加治丘散の自然を考える会・飯能
・はんのう市民環境会議・自然環境部会
・全国再エネ問題連絡会
・埼玉オーガニック議員連盟

- いきいきとびやかな子ども時代を過ごせるまち・はんのう
- 給食費・教材費の無償化で家庭負担を軽減します
 - 教職員・支援員増員で、ゆとりある教育環境づくりを推進します
 - 制服の自由化で、個性を尊重した学校生活を支援します
 - 山間地域のスクールバス利用を中学生まで利用拡充します
 - 通級を拡充し、みんなで学び合うインクルーシブ教育を推進します
 - CAP講座の導入で、自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育を実施します
 - 7公設のフリースクール開設を求めます
 - 子どもと市民と協働して「飯能市子どもの権利条例」の制定を目指します
- 川と森と農と人のいとなみが息づくまち・はんのう
- 自然由来のせっけん使用を進め、生命豊かな清流を維持します
 - 自伐型林業を推進し、災害に強く、アクセスしやすい森林整備を進めます
 - 農業を応援! 地産地消を推進し、安定した食料確保と健康的な生活を支援します
 - 山間地域の空き家を活用し、定住人口増加を目指します
 - 行きたい時に行きたい場所へ、バスの充実で移動手段を確保します
- 公平で公正なまち・はんのう
- 阿須山中メガソーラーの事業中止と、第三者による検証委員会開催を求めます
 - 公共事業を見直し、税金の使い道を正し、福祉の増進に努めます
 - 差別や孤立のない、誰もがくらしやすいまちを実現します



無所属 市民派
長谷川 じゅん
じゅん

保育所・学校給食費は無料に

- 公立保育所の統廃合は中止
●教員不足解消
●不登校児童生徒支援
●要学金の返還支援
●制度の実現
- 国保税・下水道料の値上げ中止、介護充実
●国保税の子ども均等割
●は減額・廃止
●居住地に問わず
希望する訪問介護を
加齢性難聴者の
補聴器購入に補助を
- 「移動の足」確保 住環境整備
●乗合バスの拡充など
●「移動の足」確保
●免許返納者・高齢者に
バス代・タクシー代補助
●災害避難所の充実
●防災ヘルパー制度創設

●1955年秋父郡小鹿町野生まれ。鯉淵学園卒●埼玉県職員、職員組合書記次長、食料と農林業を守る埼玉連絡会事務局員●飯能市議7期【東吾野在住】

消費税5%減税・インボイス廃止・大幅賃上げを!



日本共産党
新井たくみ
日本共産党

市議会議員になって28年、私は住民の苦しみや苦難、要求に寄り添って、国政・県政とも結んで、一つでも解決するためにがんばってきました。引きつづき、みなさんと力を合わせて、全力を尽くす決意です。

飯能を「選ばれる街」に!

- データに基づいた市政運営
飯能に住む皆さんの声をしっかりと聞き、それをデータとして分析し、市政に反映させることで、よりよいまちづくりを進めます。
- 子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる福祉の充実
介護や見守りの支援、移動手段の確保などの福祉政策を充実させます。また、未来を担う子どもたち・子育て世代への支援もニーズを調査し、適切な支援を進めていきます。
- 移住支援の強化
「どんな支援があれば飯能に住みたいと思うのか?」を調査し、新しい支援策を提案、移住者にとっても魅力的な環境を整えていきます。
- 「歩いて楽しいまち」への改革
公園の設置・整備や空き地・空きビル・空きテナントの活用支援、道路の交通規制を警察に働きかけるなど「歩いて楽しいまち」への取り組みを行います。

私は長野県出身ですが、2022年から空き家の利活用の仕事で飯能を訪れるようになり、その魅力に引かれ、2024年6月に移住しました。飯能にはにぎわいのある中心部がありながら、緑が多く、美しい河川もある素晴らしいまちだと感じています。また、2023年夏に「本の森はんのうブックセンター」という私設図書館兼レンタルスペースを開設し友人と運営しています。ここでは様々なイベントや「社会学を学ぶ読書会」を開催したり、アーティストや起業したい人たちの活動を支援したりしています。私は移住者としての視点を活かし、飯能に住む人々と新しく移住してくる人たちをつなぐ存在になりたいと考えています。そして多くの人にとって飯能に住みたい」と思ってもらえるようなまちづくりを目指します。

1989年3月 長野県長野市に、高校教師の両親の3男として生まれる。
2008年4月 早稲田大学文学部に進学、上京。
2021年3月 立教大学大学院社会学研究科に博士論文を提出、社会学博士号を取得する。
大学院修了後は、大学講師や埼玉県飯能市・坂戸市で空き家活用事業を行う。
2023年9月 本の森はんのうブックセンターを開設。



無所属 新人
佐藤 ゆうすけ
36才
社会学博士

4月27日(日)は 飯能市議会議員一般選挙の投票日です 貴重な一票を大切にしましょう

飯能市役所内期日前投票所

期日前投票期間：4月21日(月)から4月26日(土)まで

時間：午前8時30分から午後8時まで

場所：飯能市役所本庁舎 別館2階 会議室

飯能市選挙管理委員会

令和7年4月27日執行

飯能市議会議員候補者選挙公報

飯能市議会議員一般選挙

飯能市選挙管理委員会

保育所・学校給食費は無料に

●公立保育所の統廃合は中止
●不登校児童・生徒支援
●返済不要の奨学金制度の創設
●若者が楽しめる「スケボ―広場」の整備
●国保税の子ども均等割
●国保税の水道料の値上げ中止
●は減額・廃止
●居住地に関わらず希望する訪問介護を
●加齢性難聴者の補聴器購入に補助を
●市民・高齢者の「移動の足」確保
●精神障害手帳2級の人に医療費助成
●免許返納者・高齢者にバス代・タクシー代補助

●1955年秋父市生まれ。中央大学経済学部二部卒業●飯能民主商工会元婦人部長
●第一保育所保護者会役員、第一小学校・西中学校PTA役員●市議8期【大河原在住】

消費税5%減税・インボイス廃止・大幅賃上げを!



金子としえ
日本共産党

8期32年、「美味しい飯能の水」を守る先頭に立ち、2千件を超える相談の解決に力を尽くしてきました。引き続き、物価高から市民のくらしと営業・雇用を守るために全力をあげます。

信頼と実現力で飯能の未来を創る!!

子どもたちが夢を追える街づくりを

住民がこの飯能以
快適で豊かな生活が
できることを目指します。



信頼と実現力

経歴 ●1963年(昭和38年)生
●飯能幼稚園卒
●加治小学校卒
●飯能第一中学校卒
●埼玉県立豊岡高等学校卒
●法政大学経済学部経済学科卒
●旧ISTT
●ジャズクラブキーストンコーナー東京
●司会者
●飯能市議会議員(199年～6期24年)
●第55代飯能市議会議員(17年度)
●飯能市長選2017(H29)出馬
現職 ●飯能フィールドスポーツ協会会長
●川崎自治会相談役
●神明神社地区代議士代表
●富士見学園運営委員
●Camping with Soul Japan(株)顧問

- 福祉教育
- 子どもや高齢者、障がい者が安心して暮らせる環境の整備と見守り活動の強化
 - 地域医療体制の強化
 - 保育所や学童保育と子どもの居場所の環境整備
 - 一人ひとりの個性に応じた能力を引き出す教育の推進・支援
 - 裸足ランニングやアーバンスポーツなど、新しいスポーツの振興
- 産業
- 住民が安定して職を持ちやすい、職住近接が実現できる環境整備
 - 地元産業の振興
 - 起業しやすいサポート体制の強化
 - 飯能の魅力を活かした農林工業と観光事業の推進
 - 遊休農地や放棄農地を活用しやすい体制づくり
- くらし
- 様々な非常事態に対応できる防災・危機管理の強化
 - 住民が安心して暮らせる防犯対策の強化
 - 自治会が活動しやすい後方支援の強化
 - 飯能に移住、定住しやすい仕組みづくり
 - 区画整理事業の推進



すぎたひろし
保守系無所属・改革派

地域の声を市政に届けます

健康で安全に楽しく暮らせる飯能市に



いわた
岩田たかひろ
無所属

プロフィール
1961年1月25日生
岩淵出身
前々貴在住
学歴
南高麗小・中学校卒
県立豊岡高等学校卒
東洋大学工学部卒
職歴
実践進学ゼミ教室長
研学会 Try-ist 塾長
スコアアップ進学塾塾長
現在
ロボット教室代表
ウクレレ教室主宰
前々貴自治会副会長

- ◎暮らしの安全にこだわる
○防犯対策の強化
○自然を守り、災害・人災から地域を守る
○大規模太陽光発電の規制
○携帯電話の基地局の規制
○産業廃棄物処理場の規制
◎学習支援にこだわる
○教育の多様化にこだわる
○フリースクールの設立公立又は半信半疑
○子供たちの学びの選択肢をひろげる
○生涯学習の推進
○廃校校舎の有効活用
◎食の安全にこだわる
○無農薬野菜・有機栽培にこだわる
○在来種・固定種にこだわる
○飯能野菜のブランド化にこだわる
○地産地消・食料自給率にこだわる
○農業支援にこだわる
●販路の拡大・提供・補助金交付

財政を立て直し、次世代へつなげる政策へ投資

若い世代の人口を増やし、民間事業者を呼び込む = 人と企業に選ばれる飯能

- 若い世代、子育て世代を増やす
人口減少時代に負けない。子育て・教育支援を最優先に。
- 民間の活力を呼び込む
市政に民間ノウハウを導入し、ともに成長する飯能へ。
- 特色ある地域の魅力を発信
伝統をリスペクト。地域の活気が地方の自立へ。
- 森林と水を守り、市の発展へ活用
森林を整備し水源を保全。緑と清流を活用して、都市部から投資を呼び込む。
- 自主財源を確保し、未来へ投資できる財政運営
借金や増税に頼らない、稼ぐ財政運営。未来に夢を描ける政策に予算を。
- 全市民の健康を促進
超高齢化社会に元気を。最新事例を取り入れた健康長寿施策。

より詳しい政策などは、
坂井えつこ HP
<https://sakaietsuko.net/>



プロフィール ●1972年生まれ(かに座・AB型)
●私立女子高校教師、地方放送局勤務
●飯能へ転入後、会社経営(女性の美容健康関連事業)
●飯能市議会議員(2017.05～)
●家族:母、娘、保護猫、保護犬
信条 「まっすぐ、市民のみなさまだけを見て」



さかい
坂井えつこ
【無所属】

想像力と創造力で実現します!!

想像力で地域特有問題の本質を把握し、創造力で解決方法を提案します。



やました
英一郎
いちろう

- やました英一郎の政策
- 地域交通の要、路線バスの増便で住民の足を支えます。
 - 地域防災の要、消防団の装備強化と団員の処遇改善を進めます。
 - 地域創生の要、小中学校の維持と教育環境の充実を図ります。
 - 農地作付面積拡大と有害鳥獣対策を並行し、食の安全も確保します。
 - 林道沿いの樹木は伐採搬出し、その収益で災害に強い生活道路として整備します。
 - 木を売る仕組みを再構築し、山元の収入と新規林業雇用を増やします。
 - 再造林には花粉対策苗木や広葉樹を植栽し、花粉症のない湿交林で更新します。
 - 飯能の文化遺産を活用して交流人口を増やし、定住人口につなげます。
- これら施策の財源には、まず飯能市有林「うぐいすの森」を確保。その販売収益推計39億円(完売)を当りきれば新たな市民負担はゼロです。もちろん、販売して利益を得るために植林した人工林ですべてにその本領を発揮する時期が来ます。
- 略歴 ●昭和40年生まれ ●錦城高校卒業。
●立教大学文学部史学科卒業。
●立教大学大学院文学研究科史学専攻修了。
●NHK職員を退職後、飯能市に移住。
●文筆業を主軸に歴史研究、狩猟に動し、
- 西川広域森林組合職員を経て、林業に従事。
●飯能第二小学校PTA会長、飯能市自治会連合会理事兼監事を歴任。
●現在、西川広域森林組合正組合員、飯能猟友会会員、飯能郷土史研究会会員、中藤杉の木台自治会長3期目。

保育所・学校給食費は無料に

- 不登校児童・生徒を支援
●教員不足解消
●公立保育所の統廃合計画は中止
●学童クラブの増設と保育体制の充実
●国保税の水道料の値上げ中止
●国保税の子ども均等割
●は減額・廃止
●居住地に関わらず希望する訪問介護を
●加齢性難聴者の補聴器購入に補助を
●市民・高齢者の「移動の足」確保
●免許返納者・高齢者にバス代・タクシー代補助
●上下水道料金の免除
●制度の実施
●危険箇所の総点検と避難所の充実

●1964年飯能生まれ。飯能一小・西中・飯高・東洋大学卒●小学校・中学校教諭。双子連会長、2丁目町内会理事、祭典副部長歴任●「安全で豊かな給食と給食費の無料化を求める会」代表●家族:妻、長女、保護猫4匹「双柳在住」

消費税5%減税・インボイス廃止・大幅賃上げを!



やました
山口のいちろう
日本共産党

4月27日(日)は 飯能市議会議員一般選挙の投票日です 貴重な一票を大切にしましょう

原市場地区行政センター内期日前投票所

日程：4月23日(水) 午前9時30分から午後3時まで

東吾野地区行政センター内期日前投票所

日程：4月25日(金) 午前9時30分から午後3時まで

飯能市選挙管理委員会

令和 7 年 4 月 27 日執行

飯能市議会議員候補者選挙公報

飯能市議会議員一般選挙

飯能市選挙管理委員会



行動力
実現力
ナンバーワン

夢を希望に変え、あなたの声を実現します！

愛する飯能市の皆様の温かさに支えられ、3期12年、2500件の市民相談の解決に取り組み、推進してきました。誰一人取り残さない安心して住み続けられる飯能市の未来を築きます！

なかもと太が声をカタチにした実績

●道路の陥没を未然に防ぐ道路下空洞調査の実施	●飯能市防災減災基金の創設
●乳がん検診時の高濃度乳腺の告知（ハガキによる再検査の告知）	●土砂災害タイムライン
●山間地域と中心市街地以外の商店等への補助金事業	●自動ラッピング簡易トイレの設置
●飯能市帯状疱疹ワクチンの助成	●手話言語の普及と多様な意思疎通手段の利用促進条例推進
	●聴覚障がい者支援（代理電話・遠隔手話通訳・タブレット導入）

挑戦1 子育て世代への支援に取り組みます！
挑戦2 「誰一人取り残さない社会」を実現！
挑戦3 飯能市を「安心して住み続けられる」街へ！

◆1970年11月1日生まれ
◆家族：妻・子3人
◆趣味：天体写真、登山
◆認知症介助士・防災士
◆県立飯能高校卒業



なかもと太
ふとし

飯能を動かそう！

無所属新人27歳の挑戦

◆ふれあいのあるまちづくり ◆安心の医療・介護体制 ◆暮らしやすい交通環境 ◆地元経済の支援と活性化

◇高齢者や単身世帯が孤立しない地域へ ◇空き家活用で医療・介護住宅を整備 ◇バス路線の再編と移動支援を拡充 ◇物産高騰対策で食料品を配布

◇無料イベントで世代間交流を促進 ◇アクセス改善と在宅介護支援を強化 ◇スーパー誘致と宅配事業に補助 ◇地場産業の支援と税負担の軽減

◇見守りネットワークの強化を推進 ◇独居高齢者の見守り体制を確立 ◇車がなくても安心して暮らせる町へ ◇若年・子育て世帯の生活を応援

◇「助け合い」が自然に生まれる町へ ◇いつでも頼れる医療・介護を実現 ◇商業機能を強化し生活利便を向上 ◇誰も取り残さない持続可能な町へ

みさいつひろきプロフィール

1997年(平成9年)生まれ、27歳。私立わかば幼稚園、市立富士見小学校、市立飯能第一中学校、県立飯能高校(定時制)を卒業。高校時代はアルバイトで学費をまかないながら定時制課程を卒業。高校卒業後は自動車整備会社に就職し、働きながら自動車整備士の国家資格を取得。約7年間勤務した後、「福祉の現場に携わりたい」との思いから障害者福祉施設へ転職。現場で感じた声を市政に届けるべく、市議選への立候補を決意。

みさいつが動かしつゝ 27歳 無所属新人



みさいつひろき

吾野・東吾野・名栗・原市場・南高麗の山間5地区を一体化し、森林・山間をフル活用し、観光・スポーツ・教育・林業に、上流から下流まで、飯能市の「真の森林文化都市」を創り、飯能市を元気にします！！

「奥武蔵らしくく交通」の拡充と今後の展開

◆吾野・東吾野地域の交通手段「奥武蔵らしくく交通」を更に充実させる
◆観光客の増加(霊峰二山七福神など名所・パワースポットを車で巡るツアー展開)
◆名栗・原市場・南高麗地域への新たな交通システムの構築

※「奥武蔵らしくく交通」は埼玉県第1号となる公共交通空白地有償運送で、昨年は内閣総理大臣補佐官及び国交省の視察を受けました。(昨年度利用者1,100名)

旧吾野小学校、旧名栗中学校の有効活用の推進

◆住民・行政・企業のコラボで、地域の拠点となる施設を創る

奥武蔵の自然環境を活かした子どもの教育・プレイパークの設立

◆冒険的・体験的森林環境教育で力強い人材を育成

山間5地区を結び奥武蔵ロングトレイル105Kで経済効果を生み出す

◆飯能中央公園を起点として、奥武蔵ロングトレイルレース・国際トレイルウォーカー大会を開催
◆飯能市全域をインバウンド(外国人)を含む、トレイルランナー・ウォーカーのメッカに、経済効果を狙う

※第3回奥武蔵ロングトレイルレース105K&35K&20K大会は、本年6月14日・15日に飯能中央公園を会場に行われます。詳細は奥武蔵ロングトレイルレースのホームページをご参照ください。

ひろしのプロフィール

- ◆NPO法人奥武蔵グリーンリゾート(代表)
- ◆NPO法人奥武蔵国際トレイル協会(副代表)
- ◆奥武蔵トレイルランニング協会(会長)
- ◆地域福祉推進組織たすけあいの(会長)
- ◆有償運送「奥武蔵らしくく交通」(事務局長)
- ◆南川南訪社社賛会(会長)
- ◆特別養護老人ホーム吾野園(理事)
- ◆飯能市立吾野中学校卒業
- ◆埼玉県立飯能高等学校卒業
- ◆米国カリフォルニア州サクラメント市立大学卒業
- ◆大東文化大学外国語学部卒業
- ◆学校法人東京ビジネス学園(英語専任講師 25年間)
- ◆株式会社 山水(土木・造園管理技士10年間)
- ◆飯能市議会議員(3期)
- ◆第67代飯能市議会議員
- ◆監理技士(1級土木・1級造園施工管理技士)
- ◆森林セラビスト・ガイド



ひろし
平沼弘
無所属

全員が主役のまちづくり

つながるはんのう

飯能市を動かす①市民、②企業・教育機関、③市役所の皆さんをつなげ、「それぞれの得意分野を活かす」ことで、「※地域課題の解決」に挑みます。そのためには「誰もが活躍できる環境づくり」を推し進めていきます。

※飯能市の地域課題：地域産業の活性化、観光資源の活用、人口減少と高齢化、災害対策、環境問題など

止まらないアクション 飯能市は「消滅可能性都市」から脱却できましたが、まだまだ変化が必要です。全員でつながり、みんなでアクションを起こす必要があります。

関田からつながる 関田が率先して①、②、③の皆さんとつながり、各々が連携する場を設けます。また、皆さんの強みやアイデアを掛け合わせます。

飯能市内を西へ東へ！関田なおこ（無所属）

【経歴】原市場で生まれ、加治東にて三世代同居中。大学卒業後は観光業等に従事し、その後、市議会議員選挙に出馬して2期連続当選中。【議会での役職】…副議長、議会運営委員会副委員長、斎場組合議員、都市計画審議会委員を歴任【その他】…みんなのいばしょ korokoro 運営(こどもの居場所)、加治東ふれあい広場役員、加治中学校 PTA 会長及び後援会会長、読み聞かせボランティア(市内小学校)、飯能市市民後見人



関田なおこ

安心と絆のある地域社会実現のために

一緒にたくましい飯能をつくりましょう。

持続可能で安心して住み続けられる地域社会の実現

- 将来負担を増やさないよう、財政規律を重視した財政の健全化
- 自然環境の備えと交通の新設など、防災・防犯対策の更なる強化
- 物産高騰対策として、市独自の緊急食料対策による生活必需品の確保
- デジタル化の推進
- 商業・効果的・効果的・効果的行政の推進
- PPP方式で民間活力の導入

協働による自主・自立のまちづくり

- 市民が参加する行政・自治活動の推進により、市民の意識の向上
- 市民が参加する行政・自治活動の推進により、市民の意識の向上
- 市民が参加する行政・自治活動の推進により、市民の意識の向上

次代を担う子供たちのために

- 歴史と伝統文化を大切にし、英語教育の充実など、学びの改革の推進
- 全学・トータルで、生涯学習の推進
- 全学・トータルで、生涯学習の推進

民間の経営手法の導入

- 民間の経営手法の導入
- 民間の経営手法の導入
- 民間の経営手法の導入

雇用機会の拡大

- 企業誘致や雇用支援により、若者から中年の雇用機会を拡大し、活躍の場を創出
- 企業誘致や雇用支援により、若者から中年の雇用機会を拡大し、活躍の場を創出
- 企業誘致や雇用支援により、若者から中年の雇用機会を拡大し、活躍の場を創出

都市基盤整備の促進

- 元加治町の開設、関係小・中・高の早期開通、区画整理事業の推進
- 元加治町の開設、関係小・中・高の早期開通、区画整理事業の推進
- 元加治町の開設、関係小・中・高の早期開通、区画整理事業の推進

地元農林業・商工業の活性化

- ふるさと納税制度の活用による地域産業と自主財源の確保
- ふるさと納税制度の活用による地域産業と自主財源の確保
- ふるさと納税制度の活用による地域産業と自主財源の確保

健康づくり・医療・介護・認知症予防対策の充実

- みんなで安心して暮らせる「1・3・5」社会の実現
- みんなで安心して暮らせる「1・3・5」社会の実現
- みんなで安心して暮らせる「1・3・5」社会の実現



かわく弘貴
無所属

5年後、10年後、そして50年後の飯能市のために！

いま、一緒に動きましょう！ ④つのマニフェスト

① 公民連携による「飯能まちなか未来ビジョン」の実行！
→ まちビジョン・トラスト計画案の実施

② 飯能最大の地域資産「西川材」を「いま」活かす！
→ 森からはじまる未来をつくる

③ 介護者を孤立させない！介護先進国から学ぶ“他”地域連携ケア体制
→ ケアラーズ・ハンノウで誰もが安心な老後を

④ 飯能市すべてがキャンパス！毎日どこかでワクワク、ドキドキ！
→ 毎五一広大なキャンパスは、毎日がエコツアーなテーマパーク



小野まり
国民民主党 公認

4月27日(日)は 飯能市議会議員一般選挙の投票日です 貴重な一票を大切にしましょう

飯能市役所内期日前投票所
期日前投票期間：4月21日(月)から4月26日(土)まで
時間：午前8時30分から午後8時まで
場所：飯能市役所本庁舎 別館2階 会議室

飯能市選挙管理委員会

令和7年4月27日執行

飯能市議会議員候補者選挙公報

飯能市議会議員一般選挙

飯能市選挙管理委員会

明日の活力へ 食と健康と みんなの生活を守る！

移住定住促進

- 多世帯共住型住宅支援
- 地域活動への参加促進
- 山間地での駅を拠点としたまちづくり
- 未給水地域への補助対策
- 安心安全安眠の暮らしづくり

山間地域活性化

- 旧吾野小学校の維持管理と利活用
- 地域と駅を結ぶ足の確保
- おとな食堂・地域のコミュニティー
- 地域の伝統を守り受け継いでいく取り組み

福祉

- 森林の恵みを生かした子育てのまちづくり
- 障がい者が活躍できる場・就労・生活支援の拡充
- 見守り支援
- 食を見直し健康な身体づくりで健康保険料軽減支援
- 公立保育所の運営維持・保育所の拡充

農業林業の発展

- 地元の恵みを食卓へ地場食材で地産地消を推進
- 遊休農地を未来へつなぐ、福祉・教育・農業の推進
- 西川材の家づくり、木育ウッドスタートを全国に広げる
- 食と健康と環境を守り未来を育むオーガニックビレッジ宣言を

教育

- 国際的な視野を持つ教育の推進
- 語学教育の充実・ALTの拡充
- 障がいの有無にかかわらず共に学べる学校づくり支援
- 朝の活動や運動習慣で活力を引き出し不登校ゼロへ
- 本と人をつなぐ読書活動の活性化

プロフィール

水瓶座・O型・東吾野在住・三世代家族でロクハウス暮らし

参政党公認

パティンナミ

地味のみならず生活も守るため全力を尽くします！

まもる

公明党 1期4年 市民相談1000件

保育士34年 子育て・教育支援のエキスパート！

実現

- 子ども家庭センターと子ども支援部の設置を推進し、妊娠中から出産後、育児期まで寄り添える「伴走型支援」の体制を整えました！
- 不登校の児童・生徒のために、校内で安心できる居場所「スペシャル・サポートルーム」を市内の小・中学校に設置し、多様な学びの体制を強化しています！

挑戦

- 子どもまんなか社会の実現！
- 未耐震・老朽化した公立保育所の建替え、認知症予防と早期発見、ひきこもりや小児医療や子育て相談の体制強化など、安心して子育てできる飯能市に！
- 断らない福祉、住み続けたい！
- 高齢者支援、買物や移動の困りごとまで。誰もが相談でき、必要な支援につながる「断らない福祉の窓口」を実現します！

豊かにつながる地域創出！

「森林文化都市」飯能市ならではの心を豊かにする「木育」を推進します！飯能の生産者とクリエイターを支援し活力あふれる地域を創出！

プロフィール

●昭和41年10月生まれ(58歳) ●笠縫在住／夫・義母・長男・次男 ●趣味：ウクレレ・オカリナ演奏 ●東京都練馬高等保育学院卒業 ●創価大学通信教育部卒業 ●飯能市議会議員(現1期) ●生活福祉委員会副委員長 ●加治中学校元PTA副会長 ●保育士 ●幼稚園・小学校教諭 ●防災士

熊田 だ
ななお子

7つの方策で元気なまちづくりに取り組んでいます

7 大人も子供も参加するまちづくり

飯能の郷土愛が育まれる教育を

6 郷土文化、芸術を育むまちづくり

人・施設・予算の適正化でムタ削減を

5 市民のための行財政改革でまちづくり

歩行者や自転車、通学路の安全確保 防災・減災で確かな安全・安心を

4 道路整備や防災で安全、安心なまちづくり

みんなが自然体験学習で飯能の良さを

3 環境を大事にするまちづくり

子どもに自然体験学習で飯能の良さを

2 みんなで支え合う福祉のまちづくり

地域へのみで、お互い様の支え合い、見守りを

1 企業誘致や観光で元気なまちづくり

経済の活性化を。企業誘致で若者の就労創出、定住人口の増加を

まちは、大人も子供も参加、地域一体で

鳥居のぶさき

無所属

公明党

あなたの声で飯能が変わる！

すべての世代の未来へ 本気で向き合うまちへ

- ◆ 若者の声が届くまちへ！
学生や若手が参加できる支援会議を設置。声を市政に反映。
- ◆ 「飯能で働きたい」を支援！
インターンやマッチング支援で地元就職を応援。
- ◆ 安心できる「居場所」作り！
Wi-Fi完備のカフェ風スペースを駅近などに整備。
- ◆ 移動しやすい飯能に！
バス、シェアサイクル、デマンド交通を再設計。

よく聞く「栗原」

動画はこちら！

プロフィール

●1966年9月生まれ(58歳) ●飯能市議会元副議長(第68代) ●家族：妻・柴犬2匹 ●加治ソフトボール連盟 前副会長 ●趣味：ソフトボール・水泳 ●川寺自治会相談役 ●創価大学通信教育部法学部卒業 ●防災士(2016年取得)

栗原 ぶさき
よしゆき 義幸

4月27日(日)は 飯能市議会議員一般選挙の投票日です 貴重な一票を大切にしましょう

みんなで守ろう三ない運動。

市ホームページ

贈らない。 求めない。 受取らない。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま縮小して印刷したものです。)